

すべてお任せで簡単導入・遠隔監視の手間を大幅削減

産業用太陽光向け

遠隔監視システム集計自動化サービスのご紹介



産業用太陽光発電所の遠隔監視業務を自動化する
O&M事業者様や多数発電所を所有されているオーナー様向けのサービスです。

発電量集計から異常判断、社内通知まですべて自動化

複数の遠隔監視サイトの発電量を集計

- Leye
- Sunny Portal
- エコめがね
- おひさまモニター
- ソーラービュー
- IBC
- ファルコンシステム
- 発電所長
- SmartPV
- ソーラーモニター
- 田淵クラウド
- など

発電異常判断

社内関係者にレポートをメール送付

その他ご希望の遠隔監視システムについても
対応可能です。

太陽光発電所の遠隔監視システム業務でこのような課題がありませんか？

1

複数ある遠隔監視
システムの集計に
時間が掛かる

2

発電異常に気づかず
損失が発生

3

属人化しており
引継ぎが大変

複数ある遠隔監視システム
から発電量を集計して報告
するのに、かなりの時間を
費やしている。

繁忙期にチェックを後回し
にしたことで異常に気づく
ことができず損失が出た。

複数の遠隔監視システムの使
用方法を理解する必要があり、
担当者変更時引継ぎが大変。

太陽光発電所の遠隔監視システム業務を自動化することで、チェック工数を大幅に削減できます。売上拡大などの施策にリソースを集中できます。

1

発電量集計の
自動化で大幅に
工数削減

2

売電損失を最小限
に抑制

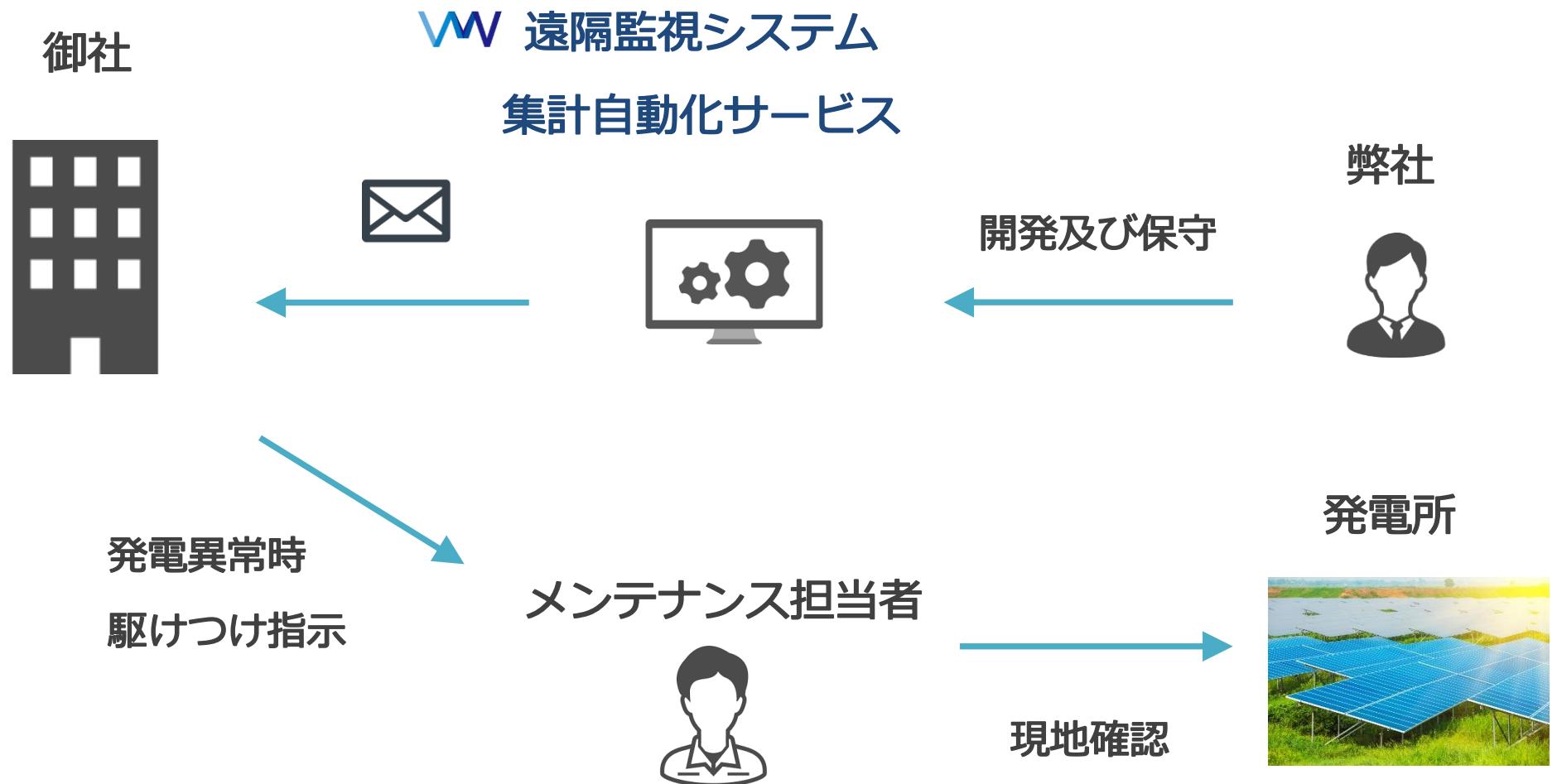
3

人が行う作業は
集計したデータチェック
のみ

複数の遠隔監視システムか
ら、発電量及び必要な情報
を収集し、メール通知

異常判断を自動で行い
前日分の発電所状況を
業務開始前に通知

必要な情報はシステムが自動
で収集するため、人が行う作
業はデータチェックのみ





太陽光O&M経験者がいる弊社だからこそ
満足度の高いシステムを提供することが可能です。

1

2

3

すべてお任せで
導入可能

カスタマイズ可能

サポート体制万全

他社事例を元にご提案するため、
弊社にすべてお任せで導入する
ことも可能です。

指定報告書フォーマットに記載
天候の情報収集など、御社向け
にカスタマイズが可能です。

弊社でPCやシステム、自動集
計の実行状況を確認するため、
煩わしい管理は不要です。

夜間に前日発電実績を集計

前日発電状況を、夜間に間に集計してメールで通知します。前日の発電実績を当日業務開始前に集計することで、異常発見から解決までのリードタイムを短くし売電損失を最小限に抑えることが可能です。

発電量実績をメール送付

発電実績をExcelにまとめ日次レポートを送付します。

複数の遠隔監視システムの発電量実績を、1つの管理ファイルにまとめる作業を自動で行います。

異常判断時のメール送信

以下の場合に異常と判断し、パソコンごとの発電量推移グラフ、システムログのスクリーンショット等をメールで送信します。

- ・遠隔監視システムの画面上で異常と表示されている場合
- ・予め設定した発電所グループの平均発電量から、発電量が一定の割合で下回っている場合

各種設定は御社で実施可能

以下の設定変更がExcel上で可能です。

新しいシステムの操作方法を覚える必要がないためスムーズに導入頂けます。

- ・監視発電所の追加
- ・平均値比較用の発電所グループ設定
- ・異常と判断する発電量の閾値設定（常時影の影響で発電量が低い場合も調整が可能）
- ・レポート送信先メールアドレスの変更及び追加、削除

システムの自動実行及び手動実行

決められた時間帯に自動実行が可能です。

もし一時的な問題で集計ができなかった場合は、手動で再度システムを実行することができます。

■ サービス導入事例

- ・導入会社：太陽光発電所メンテナンス会社様
- ・監視発電所数：1,120発電所（メンテナンス契約9割 / 自社保有1割）
- ・遠隔監視システム：8種類
- ・監視方法：
 - ・自社社員で遠隔監視用のWEBサイトから情報を取得し発電量をエクセルに転記
 - ・対象発電所が基準値を下回った場合、該当の遠隔監視用WEBサイトで異常個所を確認
 - ・売電停止や設備異常と考えられる場合は現地確認を指示（自社社員及び外注先）
- ・所要時間：約160時間 / 月（1名の社員が発電状況監視業務の担当として作業）
- ・課題：日々の業務に追われて集計業務が後回しになり、発電停止に気づくことができず
本来防げるはずの売電損失が広がってしまうことがあった。

■ 導入効果

- ・約160時間→約10時間に減少
- ・前日実績が当日業務開始前に確認できるため、売電損失を最小限に抑えることが可能となった。

導入までの流れ

太陽光O&Mの業務経験がある弊社担当者が、業務内容をヒアリングし、自動化する作業を確認後、開発期間と導入費用をご提示します。

企画・立案	設計	開発	導入	保守
<ul style="list-style-type: none">・業務内容確認・ご契約	<ul style="list-style-type: none">・仕様案提示・お客様ご承認	<ul style="list-style-type: none">・システム構築・動作テスト	<ul style="list-style-type: none">・本番環境導入・本番稼働開始	<ul style="list-style-type: none">・遠隔サポート・オンサイト対応

その他

- ・専用PCが必要になります。（弊社で準備するプランもあり）
- ・業務の流れを理解されている御社ご担当者様を選任いただく必要があります。



オンラインでサービスデモが可能です。
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

info@virtual-work.co.jp

会社名・氏名・メールアドレス等をご記入の上、お問い合わせください。

大阪府堺市主催のセミナーで、弊社代表が講演を予定しております。

11月5日提供 堺・中百舌鳥発イノベーション創出プロジェクト IT・AI企業との
連携により製造業のデジタル化によるイノベーション創出を支援



VIRTUAL WORK

株式会社バーチャルワーク

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町130-42

さかい新事業創造センター325号室

info@virtual-work.co.jp

072-249-9177